

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項										5 年度	
住 所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）			東京都千代田区岩本町三丁目10番1号								
氏 名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）			山崎製パン株式会社 代表取締役社長 飯島 延浩								
事 業 概 要			飲食料品小売業								
該 当 す る 事 業 者 要 件			☒ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者(大規模エネルギー使用事業者) ☐ 熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者(自動車運送事業者) ☐ 特定事業者以外の事業者								
計 画 期 間			2022 年度 ～ 2024 年度								
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況			1. 本部はエネルギー使用実績を集計して店舗に毎月フィードバックした。 2. 店舗において省エネルギー教育を実施し、省エネルギーに配慮した店舗運営を行った。 3. 新店にはLED照明を導入する。またノンフロン製の冷凍冷蔵機器またはインバーター機器を導入し、ショーケース等の稼働効率の向上と省エネ化を図る。⇒今期の実績は無し。 4. 更新期を迎えた旧設備の店舗には、ノンフロン製の冷凍冷蔵機器またはインバーター機器を導入し、ショーケース等の稼働効率の向上と省エネ化を図る。⇒(2店舗)(天草浜田店・熊本大津室店) 5. 更新期を迎えたLED照明は最新型の高効率のLED照明に切り替える。⇒今期の実績は無し。								
温室効果ガスの排出の状況等	温室効果ガス算定排出量等	年度区分	基準年度 (3)年度	前年度 (4)年度	計 画 期 間					目標年度 (6)年度	
		①排出量 t-CO2	2,784	2,293	(4)年度	(5)年度	(6)年度	()年度	()年度	2,784	
		増 減 率 (基 準 年 度 比)			△17.6 %	11.3 %	%	%	%	0.0 %	
		補完的 手段による 削減量	森 林 の 整 備 及 び 保 全 (t-CO2)								
			再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー を 利 用 し た 電 力 又 は 熱 の 供 給 (t-CO2)								
			グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入(t-CO2)								
			そ の 他 知 事 が 認 め る も の (t-CO2)								
			②合計(t-CO2)								
		① - ② 差 引 後 排 出 量 (t-CO2)				2,293	3,099				
		差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)				△17.6 %	11.3 %	%	%	%	
		原単位 算定 排出量等	排 出 量 t-CO2	477.6		372.9	492.1				463.3
			増 減 率 (基 準 年 度 比)			△21.9 %	3.0 %	%	%	%	△3.0 %
			差 引 後 排 出 量 (t-CO2)			372.9	492.1				
			差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)			△21.9 %	3.0 %	%	%	%	
			原 単 位 の 考 え 方		温室効果ガス算定排出量を密接な関係値(売上高10億円)で除して計算する。						
計画の進捗又は達成の状況等			【温室効果ガス排出量】 九州電力の温室効果ガス排出係数が前年比37.5%増加したこともあり、5年度の温室効果ガス排出量は3,099-CO2で、基準年度比11.3%と増加した。 【温室効果ガス排出原単位】 5年度の温室効果ガス排出原単位は、店舗において省エネルギー教育を実施し、室温を夏期27℃、冬期19℃で管理するなどの店舗運営を行ったが、前期の理由により486.9と基準年度比3.0%増加した。								
特 記 事 項											

備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。